

凡 例

- 1 本年報は、平成 28 年の人口動態統計、医療統計、各種業務統計等の結果を本県で分類集計したものを収録した。
- 2 内容は、原則として暦年（1 月 1 日～12 月 31 日）によっているが、実施事業の関係で会計年度（4 月 1 日～3 月 31 日）によったものもある。
- 3 本書は、第 1 編概要と第 2 編統計資料からなっている。第 1 編には人口動態統計、医療統計等の平成 28 年の概要を記し、第 2 編にはそれぞれの統計資料を掲載した。

また、第 2 編統計資料は次のような基準で掲載した。

（1）人 口

人口は、昭和 40 年、45 年、50 年、55 年、60 年、平成 2 年、7 年、12 年、17 年、22 年、27 年については国勢調査の確定人口、その他の年については 10 月 1 日現在の推計人口（埼玉県総務部統計課）である。

（2）人口動態統計

「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」に基づく出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の各届書から、調査票を作成し、人口の動的事象を統計的に把握したものである。

ア 出生、死亡、死産は、埼玉県に住所を有する日本人について、1 月 1 日から 12 月 31 日の事件で翌年の 1 月 14 日までに届けられたものを対象とした。

イ 出生は子の住所、死亡は死亡した人の住所、そして死産は母の住所で集計した。

ウ 婚姻、離婚は、夫婦双方又はどちらかが日本人で、平成 28 年中に届出があったものを対象とした。

エ 婚姻は届出時の夫の住所、離婚は別居する前の住所で集計した。

（3）医療統計（医療施設、医療従事者等）

医療施設の分布状況、患者の利用状況、医療等の関係者の従事状況についてまとめたものである。

昭和 59 年以前は 12 月 31 日現在、昭和 60 年以降は 10 月 1 日現在で集計した。

また、「医師・歯科医師・薬剤師調査」による医師、歯科医師、薬剤師の従事状況及び「保健師助産師看護師法」に基づく届出による保健師、助産師、看護師、准看護師の従事状況については、それぞれの調査、届出が昭和 57 年から隔年実施となっている。平成 28 年は実施年である。

（4）感染症及び食中毒統計

感染症統計は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び「結核予防法」に基づき、医師から届出られた患者を集計したものである。

食中毒統計は、「食品衛生法」に基づき、食中毒を診断した医師からの届出及び保健所の調査結果（喫食調査、疫学調査ほか）から、保健所長が食中毒事件と判断したもののについて、事件後、患者の発生状況等を集計したものである。

（5）地域保健・健康増進事業報告

地域の特性に応じた保健施策を実施主体である保健所・市町村ごとに把握したもので、母子保健・予防接種・健康増進事業などがある。

(6) 業務統計等

衛生行政報告例を中心とした公衆衛生、環境衛生、薬務等の衛生関係行政の業務内容についてまとめたものである。

統計表の表章記号の規約

- 計数のない場合
- … 計数不明の場合又は計数を表章することが不適當な場合
- ・ 統計項目のあり得ない場合
- 0.0 数値の微小（0.05未満）の場合
- △ 減を表す場合

注：なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

○厚生労働省ホームページにおいて、厚生労働統計の調査結果を閲覧できる。

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/>

用語の解説

人口動態統計

1 出 産

出生に死産を加えたものをいう。

2 低体重児

2,500g 未満の出生児をいう。

3 自然増減

出生数から死亡数を減じたものをいう。

4 乳児死亡

生後 1 年未満の死亡をいう。

5 新生児死亡

生後 4 週未満の死亡をいう。

6 早期新生児死亡

生後 1 週未満の死亡をいう。

7 死 産

妊娠満 12 週（妊娠第 4 月）以後における死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。

8 周産期死亡

妊娠満 22 週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものをいう。

9 妊産婦死亡

妊娠中又は妊娠終了後満 42 日未満（昭和 53 年までは「産後 90 日以内」、昭和 54 年から平成 6 年までは「分娩後 42 日以内」としている）の女性の死亡で、妊娠の期間及び部位には関係しないが、妊娠もしくはその管理に関連した又はそれらによって悪化したすべての原因によるものをいう。ただし、不慮又は偶発の原因によるものを除く。

10 合計特殊出生率

15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計した数値である。

その年次の年齢別出生状態を 1 人の女性の生涯に当てはめ、一生の間に生む子供の平均人数を理論的に表したものである。合計特殊出生率が 2.07（人口置換水準）を割り込むと人口は減少する。

医 療

1 医療施設の種類

病 院 医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者 20 人以上の入院施設を有するものをいう。

一般診療所 医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所（歯科医業のみは除く。）であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者 19 人以下の入院施設を有するものをいう。

歯科診療所 歯科医師が歯科医業を行う場所であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者 19 人以下の入院施設を有するものをいう。

2 病院の種類

精神科病院 精神病床のみを有する病院

結核療養所 結核病床のみを有する病院

（埼玉県には、平成 28 年 10 月 1 日現在なし）

一般病院 上記以外の病院

地域医療支援病院

他医療機関から紹介された患者に医療を提供し、また、他医療機関の医師等医療従事者が診療、研究又は研修を行う体制並びに救急医療を提供し得る病院として知事が承認した病院（「医療法」（昭和 23 年法律第 205 号）第 4 条）

医 育 機 関 「学校教育法」（昭和 22 年法律第 26 号）において、医学又は歯学の教育を行うことに付随して設けられた病院及び分院をいい、大学研究所附属病院も含む。

3 病床の種類

病床の種別は、従来「精神病床」、「感染症病床」、「結核病床」及び「その他の病床（通称：一般病床）」の 4 種とされていたが、平成 13 年 3 月の「医療法等の一部を改正する法律」の施行により、「その他の病床（療養型病床群を含む。）」は「療養病床」及び「一般病床」に区分され、経過措置期間満了後の平成 15 年 9 月から、「精神 病床」、「感染症病床」、「結核病床」、「療養病床」及び「一般病床」の 5 種に改められた。

精 神 病 床 精神疾患を有する者を入院させるための病床

感 染 症 病 床 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（平成 10 年法律第 114 号）に規定する一類感染症、二類感染症（結核を除く。）及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症並びに新感染症の患者を入院させるための病床

結 核 病 床 結核の患者を入院させるための病床

療 養 病 床 病院の病床（精神病床、感染症病床、結核病床を除く。）又は一般診療

所の病床のうち主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための病床

一般病床 精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床以外の病床

経過的旧その他の病床 旧医療法第7条第2項に規定する「その他の病床」であって、「医療法等の一部を改正する法律」（平成12年法律第141号）の施行後、療養病床又は一般病床のいずれかに移行する届出をしていない病床(平成15年8月までの経過措置)

経過的旧療養型病床群 「経過的旧その他の病床」のうち、主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための一群の病床（平成15年8月までの経過措置）

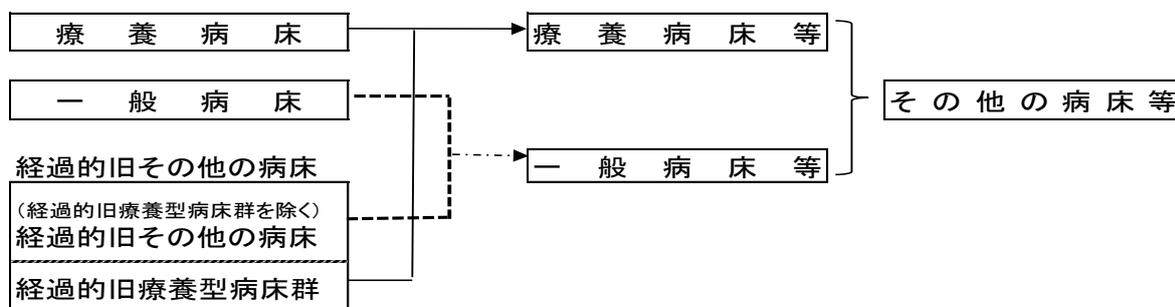
その他の病床等 療養病床、一般病床及び経過的旧その他の病床（経過的旧療養型病床群を含む。）

一般病床等 一般病床及び経過的旧療養型病床群を除く経過的旧その他の病床

療養病床等 療養病床及び経過的旧療養型病床群

【医療法上の区分】

【本年報での表章】



4 在院患者

24時現在、病院の全病床及び診療所の療養病床に在院している患者をいう。

5 新入院患者・退院患者

新たに入院した患者、退院した患者をいい、入院してその日のうちに退院した患者も含む。

6 外来患者

新来、再来、往診及び巡回診療患者の区別なく、すべてを合計したものをいい、同一患者が2つ以上の診療科で診療を受け、それぞれの科で診療録が作成された場合は、それぞれの診療科の外来患者として取扱う。

7 従事者

有給、無給にかかわらず、10月1日24時現在に在籍する者をいう。

比率の解説

1 人口動態調査

| | | |
|-------------------------|--|-----------|
| 出生率・死亡率・婚姻率・離婚率 | = $\frac{1 \text{ 年間の事件数}}{10 \text{ 月1日の人口}}$ | × 1,000 |
| 自然増減率 | = $\frac{1 \text{ 年間の自然増減数（出生数－死亡数）}}{10 \text{ 月1日の人口}}$ | × 1,000 |
| 乳児死亡率 | = $\frac{1 \text{ 年間の乳児（出生1年未満）死亡数}}{1 \text{ 年間の出生数}}$ | × 1,000 |
| 新生児死亡率 | = $\frac{1 \text{ 年間の新生児（生後4週未満）死亡数}}{1 \text{ 年間の出生数}}$ | × 1,000 |
| 死産率（総数・自然・人工） | = $\frac{1 \text{ 年間の死産数}}{1 \text{ 年間の出産数（出生＋死産）}}$ | × 1,000 |
| 周産期死亡率 | = $\frac{\text{妊娠満22週以後の死産数} + \text{早期新生児（生後1週未満）死亡数}}{1 \text{ 年間の出産数（出生＋妊娠満22週以後の死産数）}}$ | × 1,000 |
| 妊娠満22週以後の死産率 （後期死産率） | = $\frac{1 \text{ 年間の妊娠満22週以後の死産数}}{1 \text{ 年間の出産数（出生＋妊娠満22週以後の死産数）}}$ | × 1,000 |
| 早期新生児死亡率 | = $\frac{1 \text{ 年間の早期新生児（生後1週未満）死亡数}}{1 \text{ 年間の出生数}}$ | × 1,000 |
| 死因別死亡率 | = $\frac{1 \text{ 年間の死因別死亡数}}{10 \text{ 月1日の人口}}$ | × 100,000 |
| 合計特殊出生率 | = $\left(\frac{1 \text{ 年間の母の年齢別出生数}}{10 \text{ 月1日の年齢別女性人口}} \right) * 15 \text{ 歳から} 49 \text{ 歳までの合計}$ <small>（5歳階級で算出する時は5倍する）</small> | |

2 医療

病床利用率

| | | |
|---------|---|-------|
| 年間病床利用率 | = $\frac{\text{月間在院患者延数の1月～12月の合計}}{(\text{月間日数} \times \text{月末病床数}) \text{の1月～12月の合計}}$ | × 100 |
| 月末病床利用率 | = $\frac{\text{月末在院患者数}}{\text{月末病床数}}$ | × 100 |
| 平均在院日数 | = $\frac{\text{年（月）間在院患者延数}}{1/2 \times [\text{年（月）間新入院患者数} + \text{年（月）間退院患者数}]}$ | |

死 因 分 類

1 死因簡単分類と死因基本分類との対照表

| 死因簡単分類コード | 分 類 名 | 死因基本分類コード | 死因簡単分類コード | 分 類 名 | 死因基本分類コード |
|-----------|--------------------------------|---|-----------|---|---|
| 01000 | 感染症及び寄生虫症 | A00～B99 | 09205 | 心筋症 | I42 |
| 01100 | 腸管感染症 | A00～A09 | 09206 | 不整脈及び伝導障害 | I44～I49 |
| 01200 | 結核 | A15～A19 | 09207 | 心不全 | I50 |
| 01201 | 呼吸器結核 | A15～A16 | 09208 | その他の心疾患 | I01～I02.0, I27, I30～I33, I40, I51 |
| 01202 | その他の結核 | A17～A19 | | | |
| 01300 | 敗血症 | A40～A41 | | | |
| 01400 | ウイルス肝炎 | B15～B19 | 09300 | 脳血管疾患 | I60～I69 |
| 01401 | B型ウイルス肝炎 | B16～B17.0, B18.0～B18.1 | 09301 | くも膜下出血 | I60, I69.0 |
| | | B17.1, B18.2 | 09302 | 脳内出血 | I61, I69.1 |
| 01402 | C型ウイルス肝炎 | B15～B19の残り | 09303 | 脳梗塞 | I63, I69.3 |
| 01403 | その他のウイルス肝炎 | B20～B24 | 09304 | その他の脳血管疾患 | I60～I69の残り |
| 01500 | ヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕病 | A00～B99の残り | 09400 | 大動脈瘤及び解離 | I71 |
| 01600 | その他の感染症及び寄生虫症 | C00～D48 | 09500 | その他の循環器系の疾患 | I00～I99の残り |
| 02000 | 新生物 | C00～C97 | 10000 | 呼吸器系の疾患 | J00～J98 |
| 02100 | 悪性新生物 | C00～C14 | 10100 | インフルエンザ | J10～J11 |
| 02101 | 口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物 | C15 | 10200 | 肺炎 | J12～J18 |
| 02102 | 食道の悪性新生物 | C16 | 10300 | 急性気管支炎 | J20 |
| 02103 | 胃の悪性新生物 | C18 | 10400 | 慢性閉塞性肺疾患 | J41～J44 |
| 02104 | 結腸の悪性新生物 | C19～C20 | 10500 | 喘息 | J45～J46 |
| 02105 | 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 | C22 | 10600 | その他の呼吸器系の疾患 | J00～J98の残り |
| 02106 | 肝及び肝内胆管の悪性新生物 | C23～C24 | 11000 | 消化器系の疾患 | K00～K92 |
| 02107 | 胆のう及びその胆道の悪性新生物 | C25 | 11100 | 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 | K25～27 |
| 02108 | 膵の悪性新生物 | C32 | 11200 | ヘルニア及び腸閉塞 | K40～K46, K56 |
| 02109 | 喉頭の悪性新生物 | C33～C34 | 11300 | 肝疾患 | K70～K76 |
| 02110 | 気管、気管支及び肺の悪性新生物 | C43～C44 | 11301 | 肝硬変(アルコール性を除く) | K74.3～K74.6 |
| 02111 | 皮膚の悪性新生物 | C50 | 11302 | その他の肝疾患 | K70～K76の残り |
| 02112 | 乳房の悪性新生物 | C53～C55 | 11400 | その他の消化器系の疾患 | K00～K92の残り |
| 02113 | 子宮の悪性新生物 | C56 | 12000 | 皮膚及び皮下組織の疾患 | L00～L98 |
| 02114 | 卵巣の悪性新生物 | C61 | 13000 | 筋骨格系及び結合組織の疾患 | M00～M99 |
| 02115 | 前立腺の悪性新生物 | C67 | 14000 | 腎尿路生殖器系の疾患 | N00～N98 |
| 02116 | 膀胱の悪性新生物 | C70～C72, C75.1～C75.3 | 14100 | 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患 | N00～N15 |
| 02117 | 中枢神経系の悪性新生物 | C81～C85 | 14200 | 腎不全 | N17～N19 |
| | | C88～C90, C96 | 14201 | 急性腎不全 | N17 |
| 02118 | 悪性リンパ腫 | C91～C95 | 14202 | 慢性腎不全 | N18 |
| 02119 | 白血病 | D00～D48 | 14203 | 詳細不明の腎不全 | N19 |
| 02120 | その他のリンパ組織、造血組織及び 関連組織の悪性新生物 | D32～D33, D35.2～D35.4, D42～D43, D44.3～D44.5 | 14300 | その他の腎尿路生殖器系の疾患 | N00～N98の残り |
| 02121 | その他の悪性新生物 | D00～D48の残り | 15000 | 妊娠、分娩及び産後 | O00～O99 |
| 02200 | その他の新生物 | D50～D89 | 16000 | 周産期に発生した病態 | P00～P96 |
| 02201 | 中枢神経系のその他の新生物 | D50～D64, D65～D89 | 16100 | 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害 | P05～P08 |
| | | E00～E88 | 16200 | 出産外傷 | P10～P15 |
| 02202 | 中枢神経系を除くその他の新生物 | E10～E14 | 16300 | 周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 | P20～P29 |
| 03000 | 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害 | E00～E88の残り | 16400 | 周産期に特異的な感染症 | P35～P39 |
| 03100 | 貧血 | F01～F99 | 16500 | 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害 | P50～P61 |
| 03200 | その他の血液及び造血系の疾患並びに 免疫機構の障害 | F01～F03 | 16600 | その他の周産期に発生した病態 | P00～P96の残り |
| 04000 | 内分泌、栄養及び代謝疾患 | F04～F99 | 17000 | 先天奇形、変形及び染色体異常 | Q00～Q99 |
| 04100 | 糖尿病 | G00～G98 | 17100 | 神経系の先天奇形 | Q00～Q07 |
| 04200 | その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 | G00～G03 | 17200 | 循環器系の先天奇形 | Q20～Q28 |
| 05000 | 精神及び行動の障害 | G12 | 17201 | 心臓の先天奇形 | Q20～Q24 |
| 05100 | 血管性及び詳細不明の認知症 | G20 | 17202 | その他の循環器系の先天奇形 | Q25～Q28 |
| 05200 | その他の精神及び行動の障害 | G30 | 17300 | 消化器系の先天奇形 | Q35～Q45 |
| 06000 | 神経系の疾患 | G00～G98の残り | 17400 | その他の先天奇形及び変形 | Q00～Q89の残り |
| 06100 | 髄膜炎 | H00～H57 | 17500 | 染色体異常、他に分類されないもの | Q90～Q99 |
| 06200 | 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群 | H60～H93 | 18000 | 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で 他に分類されないもの | R00～R99 |
| 06300 | パーキンソン病 | I00～I99 | 18100 | 老衰 | R54 |
| 06400 | アルツハイマー病 | I10～I13 | 18200 | 乳幼児突然死症候群 | R95 |
| 06500 | その他の神経系の疾患 | I11, I13 | 18300 | その他の症状、徴候及び異常臨床所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの | R00～R99の残り |
| 07000 | 眼及び付属器の疾患 | I10, I12 | 20000 | 傷病及び死亡の外因 | V01～Y89 |
| 08000 | 耳及び乳様突起の疾患 | I01～I02.0, I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 20100 | 不慮の事故 | V01～X59 |
| 09000 | 循環器系の疾患 | I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 20101 | 交通事故 | V01～V98 |
| 09100 | 高血圧性疾患 | I11, I13 | 20102 | 転倒・転落 | W00～W17 |
| 09101 | 高血圧性心疾患及び心腎疾患 | I10, I12 | 20103 | 不慮の溺死及び溺水 | W65～W74 |
| 09102 | その他の高血圧性疾患 | I01～I02.0, I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 20104 | 不慮の窒息 | W75～W84 |
| 09200 | 心疾患(高血圧性を除く) | I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 20105 | 煙、火及び火炎への曝露 | X00～X09 |
| | | I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 20106 | 有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露 | X40～X49 |
| 09201 | 慢性リウマチ性心疾患 | I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 20107 | その他の不慮の事故 | W00～X59の残り |
| 09202 | 急性心筋梗塞 | I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 20200 | 自殺 | X60～X84 |
| 09203 | その他の虚血性心疾患 | I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 20300 | 他殺 | X85～Y09 |
| 09204 | 慢性非リウマチ性心内臓疾患 | I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 20400 | その他の外因 | Y10～Y89 |
| | | I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 22000 | 特殊目的用コード | U04 |
| | | I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 22100 | 重症急性呼吸器症候群〔SARS〕 | U04 |

注：これらの分類を精神保健の分野で使用する場合は、「精神及び行動の障害」を「精神疾患」と読み替えて使用することができる。

2 選択死因分類と死因簡単分類及び死因基本分類との対照表

| 選択死因 分類コード | 分 類 名 | 死因簡単 分類コード | 死因基本 分類コード |
|---------------|---------------------|---------------|--|
| Se01 | 結核 | 01200 | A15～A19 |
| Se02 | 悪性新生物 (再掲) | 02100 | C00～C97 |
| Se03 | 食道の悪性新生物 | 02102 | C15 |
| Se04 | 胃の悪性新生物 | 02103 | C16 |
| Se05 | 結腸の悪性新生物 | 02104 | C18 |
| Se06 | 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 | 02105 | C19～C20 |
| Se07 | 肝及び肝内胆管の悪性新生物 | 02106 | C22 |
| Se08 | 胆のう及びその他の胆道の悪性新生物 | 02107 | C23～C24 |
| Se09 | 膵の悪性新生物 | 02108 | C25 |
| Se10 | 気管, 気管支及び肺の悪性新生物 | 02110 | C33～C34 |
| Se11 | 乳房の悪性新生物 | 02112 | C50 |
| Se12 | 子宮の悪性新生物 | 02113 | C53～C55 |
| Se13 | 白血病 | 02119 | C91～C95 |
| Se14 | 糖尿病 | 04100 | E10～E14 |
| Se15 | 高血圧性疾患 | 09100 | I10～I13 |
| Se16 | 心疾患 (高血圧性を除く) | 09200 | I01～I02.0, I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 |
| | (再掲) | | |
| Se17 | 急性心筋梗塞 | 09202 | I21～I22 |
| Se18 | その他の虚血性心疾患 | 09203 | I20, I24～I25 |
| Se19 | 不整脈及び伝導障害 | 09206 | I44～I49 |
| Se20 | 心不全 | 09207 | I50 |
| Se21 | 脳血管疾患 (再掲) | 09300 | I60～I69 |
| Se22 | くも膜下出血 | 09301 | I60, I69.0 |
| Se23 | 脳内出血 | 09302 | I61, I69.1 |
| Se24 | 脳梗塞 | 09303 | I63, I69.3 |
| Se25 | 大動脈瘤及び解離 | 09400 | I71 |
| Se26 | 肺炎 | 10200 | J12～J18 |
| Se27 | 慢性閉塞性肺疾患 | 10400 | J41～J44 |
| Se28 | 喘息 | 10500 | J45～J46 |
| Se29 | 肝疾患 | 11300 | K70～K76 |
| Se30 | 腎不全 | 14200 | N17～N19 |
| Se31 | 老衰 | 18100 | R54 |
| Se32 | 不慮の事故 (再掲) | 20100 | V01～X59 |
| Se33 | 交通事故 | 20101 | V01～V98 |
| Se34 | 自殺 | 20200 | X60～X84 |

注：選択死因分類コードの Se は Selection の略である。

3 死因順位に用いる分類項目

| 死因簡単 分類コード | 分 類 名 | 死因簡単 分類コード | 分 類 名 | 死因簡単 分類コード | 分 類 名 |
|---------------|------------------|---------------|--------------|---------------|------------------|
| 01100 | 腸管感染症 | 07000 | 眼及び付属器の疾患 | 12000 | 皮膚及び皮下組織の疾患 |
| 01200 | 結核 | 08000 | 耳及び乳様突起の疾患 | 13000 | 筋骨格系及び結合組織の疾患 |
| 01300 | 敗血症 | 09100 | 高血圧性疾患 | 14100 | 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患 |
| 01400 | ウイルス肝炎 | 09200 | 心疾患(高血圧性を除く) | 14200 | 腎不全 |
| 01500 | ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 | 09300 | 脳血管疾患 | 15000 | 妊娠、分娩及び産じょく |
| 02100 | 悪性新生物 | 09400 | 大動脈瘤及び解離 | 16000 | 周産期に発生した病態 |
| 02200 | その他の新生物 | 10100 | インフルエンザ | 17000 | 先天奇形、変形及び染色体異常 |
| 03100 | 貧血 | 10200 | 肺炎 | 18100 | 老衰 |
| 04100 | 糖尿病 | 10300 | 急性気管支炎 | 18200 | 乳幼児突然死症候群 |
| 05100 | 血管性及び詳細不明の認知症 | 10400 | 慢性閉塞性肺疾患 | 20100 | 不慮の事故 |
| 06100 | 髄膜炎 | 10500 | 喘息 | 20200 | 自殺 |
| 06200 | 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群 | 11100 | 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 | 20300 | 他殺 |
| 06300 | パーキンソン病 | 11200 | ヘルニア及び腸閉塞 | | |
| 06400 | アルツハイマー病 | 11300 | 肝疾患 | | |

注：新生児の細菌性敗血症は「周産期に発生した病態」に、高血圧性心疾患は「高血圧性疾患」に含まれる。

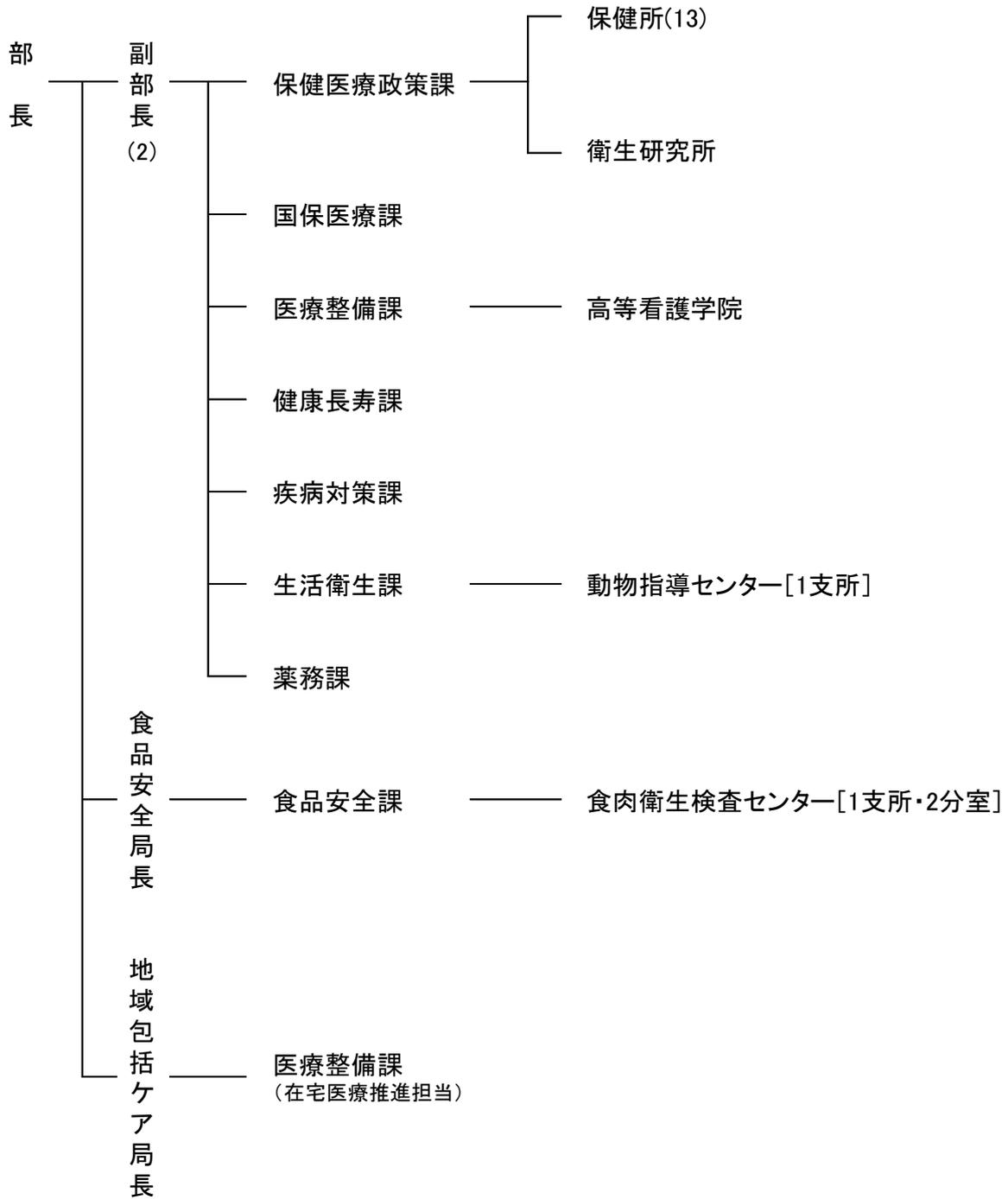
4 乳児死因簡単分類と死因基本分類及び死因簡単分類との対照表

| 乳児死因簡単分類コード | 分類名 | 死因基本分類コード | 死因簡単分類との対応 |
|-------------|-------------------------------|--|----------------------|
| Ba01 | 腸管感染症 | A00～A09 | 01100 |
| Ba02 | 敗血症 | A40～A41 | 01300 |
| Ba03 | 麻疹 | B05 | 01600の一部 |
| Ba04 | ウイルス肝炎 | B15～B19 | 01400 |
| Ba05 | その他の感染症及び寄生虫症 | A00～B99の残り | 01000 (Ba01～04を除く) |
| Ba06 | 悪性新生物 | C00～C97 | 02100 |
| Ba07 | 白血病 | C91～C95 | 02119 |
| Ba08 | その他の悪性新生物 | C00～C97の残り | 02100 (Ba07を除く) |
| Ba09 | その他の新生物 | D00～D48 | 02200 |
| Ba10 | 栄養失調症及びその他の栄養欠乏症 | E40～E64 | 04000の一部 |
| Ba11 | 代謝障害 | E70～E88 | 04000の一部 |
| Ba12 | 髄膜炎 | G00～G03 | 06100 |
| Ba13 | 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群 | G12 | 06200 |
| Ba14 | 脳性麻痺 | G80 | 06500の一部 |
| Ba15 | 心疾患(高血圧性を除く) | I01～I02.0, I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51 | 09200 |
| Ba16 | 脳血管疾患 | I60～I69 | 09300 |
| Ba17 | インフルエンザ | J10～J11 | 10100 |
| Ba18 | 肺炎 | J12～J18 | 10200 |
| Ba19 | 喘息 | J45～J46 | 10500 |
| Ba20 | ヘルニア及び腸閉塞 | K40～K46, K56 | 11200 |
| Ba21 | 肝疾患 | K70～K76 | 11300 |
| Ba22 | 腎不全 | N17～N19 | 14200 |
| Ba23 | 周産期に発生した病態 | P00～P96 | 16000 |
| Ba24 | 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害 | P05～P08 | 16100 |
| Ba25 | 出産外傷 | P10～P15 | 16200 |
| Ba26 | 出生時仮死 | P21 | 16300の一部 |
| Ba27 | 新生児の呼吸窮<促>迫 | P22 | 16300の一部 |
| Ba28 | 周産期に発生した肺出血 | P26 | 16300の一部 |
| Ba29 | 周産期に発生した心血管障害 | P29 | 16300の一部 |
| Ba30 | その他の周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害 | P20～P29の残り | 16300の残り |
| Ba31 | 新生児の細菌性敗血症 | P36 | 16400の一部 |
| Ba32 | その他の周産期に特異的な感染症 | P35～P39の残り | 16400の残り |
| Ba33 | 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害 | P50～P61 | 16500 |
| Ba34 | その他の周産期に発生した病態 | P00～P96の残り | 16000 (Ba24～33を除く) |
| Ba35 | 先天奇形、変形及び染色体異常 | Q00～Q99 | 17000 |
| Ba36 | 神経系の先天奇形 | Q00～Q07 | 17100 |
| Ba37 | 心臓の先天奇形 | Q20～Q24 | 17201 |
| Ba38 | その他の循環器系の先天奇形 | Q25～Q28 | 17202 |
| Ba39 | 呼吸器系の先天奇形 | Q30～Q34 | 17400の一部 |
| Ba40 | 消化器系の先天奇形 | Q35～Q45 | 17300 |
| Ba41 | 筋骨格系の先天奇形及び変形 | Q65～Q79 | 17400の一部 |
| Ba42 | その他の先天奇形及び変形 | Q00～Q89の残り | 17400の残り |
| Ba43 | 染色体異常, 他に分類されないもの | Q90～Q99 | 17500 |
| Ba44 | 乳幼児突然死症候群 | R95 | 18200 |
| Ba45 | その他のすべての疾患 | D50～R99の残り, U04 | 上記以外の残り (Ba01～09を除く) |
| Ba46 | 不慮の事故 | V01～X59 | 20100 |
| Ba47 | 交通事故 | V01～V98 | 20101 |
| Ba48 | 転倒・転落 | W00～W17 | 20102 |
| Ba49 | 不慮の溺死及び溺水 | W65～W74 | 20103 |
| Ba50 | 胃内容物の誤えん及び気道閉塞を生じた食物等の誤えん<吸引> | W78～W80 | 20104の一部 |
| Ba51 | その他の不慮の窒息 | W75～W84の残り | 20104の残り |
| Ba52 | 煙, 火及び火炎への曝露 | X00～X09 | 20105 |
| Ba53 | 有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露 | X40～X49 | 20106 |
| Ba54 | その他の不慮の事故 | W00～X59の残り | 20107 |
| Ba55 | 他殺 | X85～Y09 | 20300 |
| Ba56 | その他の外因 | Y10～Y89 | 20400 |

注：乳児死因簡単分類コードの Ba は Baby の略である。

保健医療部機構図

平成 28 年 4 月 1 日現在



保健所一覧

〔埼玉県〕

平成28年4月1日現在

| 名称 | 電話番号 | 所在地 | 担当区域 |
|--------|--------------|----------------|-------------------------------------|
| | FAX番号 | | |
| 川口保健所 | 048-262-6111 | 〒333-0842 | 川口市、蕨市、戸田市 |
| | 048-261-0711 | 川口市前川1-11-1 | |
| 朝霞保健所 | 048-461-0468 | 〒351-0016 | 朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町 |
| | 048-460-2698 | 朝霞市青葉台1-10-5 | |
| 春日部保健所 | 048-737-2133 | 〒344-0038 | 春日部市、松伏町 |
| | 048-736-4562 | 春日部市大沼1-76 | |
| 草加保健所 | 048-925-1551 | 〒340-0035 | 草加市、八潮市、三郷市、吉川市 |
| | 048-925-1554 | 草加市西町425-2 | |
| 鴻巣保健所 | 048-541-0249 | 〒365-0039 | 鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町 |
| | 048-541-5020 | 鴻巣市東4-5-10 | |
| 東松山保健所 | 0493-22-0280 | 〒355-0037 | 東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、ときがわ町、東秩父村 |
| | 0493-22-4251 | 東松山市若松町 2-6-45 | |
| 坂戸保健所 | 049-283-7815 | 〒350-0212 | 坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、鳩山町 |
| | 049-284-2268 | 坂戸市石井2327-1 | |
| 狭山保健所 | 04-2954-6212 | 〒350-1324 | 所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市 |
| | 04-2954-7535 | 狭山市稲荷山2-16-1 | |
| 加須保健所 | 0480-61-1216 | 〒347-0031 | 行田市、加須市、羽生市 |
| | 0480-62-2936 | 加須市南町5-15 | |
| 幸手保健所 | 0480-42-1101 | 〒340-0115 | 久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町 |
| | 0480-43-5158 | 幸手市中1-16-4 | |
| 熊谷保健所 | 048-523-2811 | 〒360-0031 | 熊谷市、深谷市、寄居町 |
| | 048-523-4486 | 熊谷市末広3-9-1 | |
| 本庄保健所 | 0495-22-6481 | 〒367-0047 | 本庄市、美里町、神川町、上里町 |
| | 0495-22-6484 | 本庄市前原1-8-12 | |
| 秩父保健所 | 0494-22-3824 | 〒368-0025 | 秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町 |
| | 0494-22-2798 | 秩父市桜木町8-18 | |

〔市設置の保健所〕

| | | | |
|----------|--------------|------------------|-------|
| さいたま市保健所 | 048-840-2205 | 〒330-0013 | さいたま市 |
| | 048-840-2228 | さいたま市中央区鈴谷7-5-12 | |
| 川越市保健所 | 049-227-5101 | 〒350-1104 | 川越市 |
| | 049-224-2261 | 川越市小ヶ谷817-1 | |
| 越谷市保健所 | 048-973-7530 | 〒343-0023 | 越谷市 |
| | 048-973-7534 | 越谷市東越谷10-81 | |

二次保健医療圏一覧

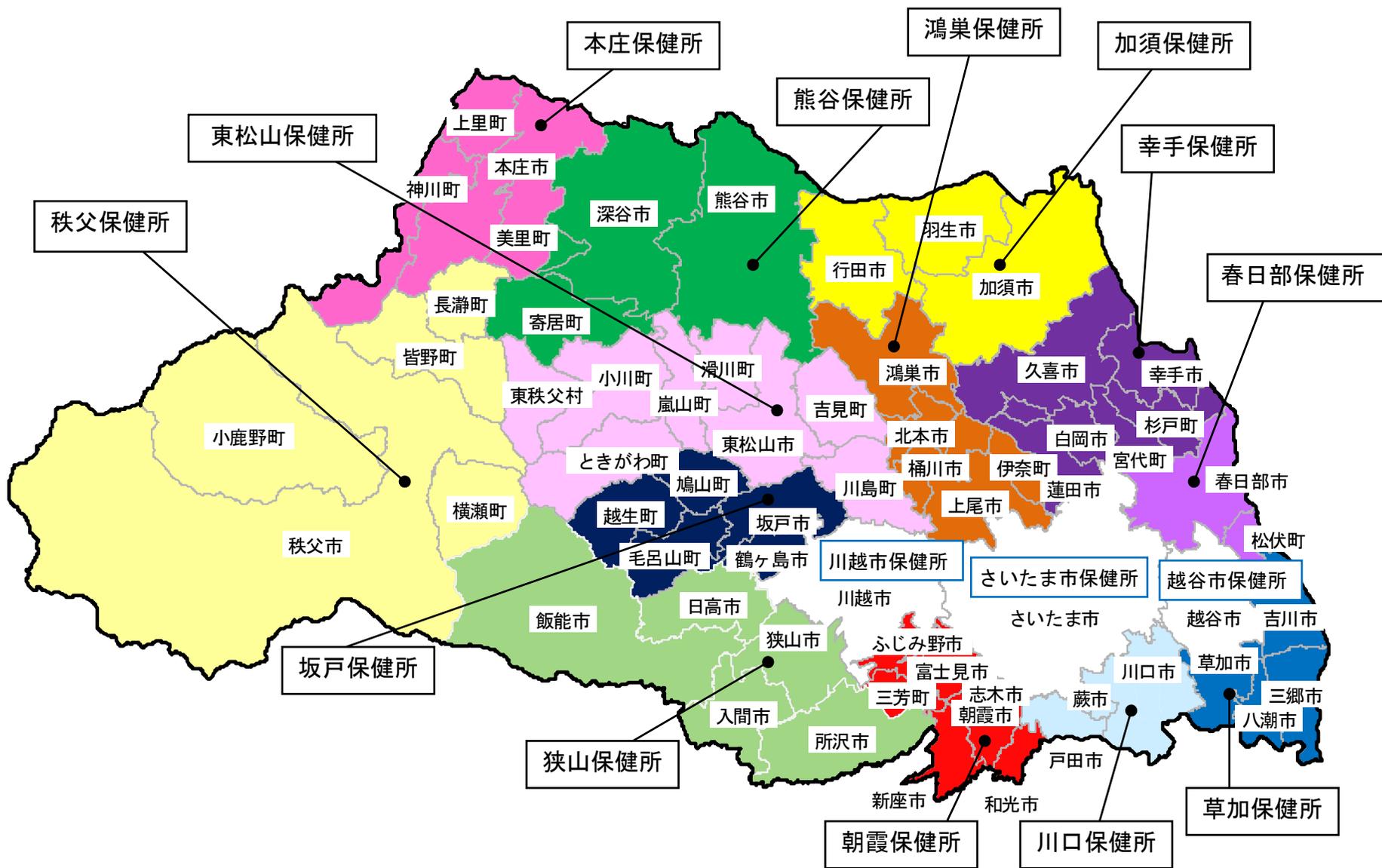
平成28年4月1日現在

| 二次保健医療圏 | | 圏域内保健所 | 圏域内市町村 |
|-----------|--------------|----------|-------------------------------------|
| 南部保健医療圏 | | 川口保健所 | 川口市、蕨市、戸田市 |
| 南西部保健医療圏 | | 朝霞保健所 | 朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町 |
| 東部保健医療圏 | | | 下記市町 |
| 副次圏 | 東部（北）保健医療圏 | 春日部保健所 | 春日部市、松伏町 |
| | | 越谷市保健所 | 越谷市 |
| | 東部（南）保健医療圏 | 草加保健所 | 草加市、八潮市、三郷市、吉川市 |
| さいたま保健医療圏 | | さいたま市保健所 | さいたま市 |
| 県央保健医療圏 | | 鴻巣保健所 | 鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町 |
| 川越比企保健医療圏 | | | 下記市町村 |
| 副次圏 | 川越比企（北）保健医療圏 | 東松山保健所 | 東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、ときがわ町、東秩父村 |
| | | 坂戸保健所 | 坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、鳩山町 |
| | 川越比企（南）保健医療圏 | 川越市保健所 | 川越市 |
| 西部保健医療圏 | | 狭山保健所 | 所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市 |
| 利根保健医療圏 | | | 下記市町 |
| 副次圏 | 利根（北）保健医療圏 | 加須保健所 | 行田市、加須市、羽生市 |
| | 利根（南）保健医療圏 | 幸手保健所 | 久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町 |
| 北部保健医療圏 | | | 下記市町 |
| 副次圏 | 北部（東）保健医療圏 | 熊谷保健所 | 熊谷市、深谷市、寄居町 |
| | 北部（西）保健医療圏 | 本庄保健所 | 本庄市、美里町、神川町、上里町 |
| 秩父保健医療圏 | | 秩父保健所 | 秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町 |

市町村合併等の状況

| 合併日 | 新市町名 | 旧市町村名 |
|-------------|-------|-------------------|
| 平成13年5月1日 | さいたま市 | 浦和市、大宮市、与野市 |
| 平成17年1月1日 | 飯能市 | 飯能市、名栗村 |
| 平成17年4月1日 | さいたま市 | さいたま市、岩槻市 |
| 平成17年4月1日 | 秩父市 | 秩父市、吉田町、大滝村、荒川村 |
| 平成17年10月1日 | 熊谷市 | 熊谷市、大里町、妻沼町 |
| 平成17年10月1日 | 春日部市 | 春日部市、庄和町 |
| 平成17年10月1日 | 鴻巣市 | 鴻巣市、吹上町、川里町 |
| 平成17年10月1日 | ふじみ野市 | 上福岡市、大井町 |
| 平成17年10月1日 | 小鹿野町 | 小鹿野町、両神村 |
| 平成18年1月1日 | 行田市 | 行田市、南河原村 |
| 平成18年1月1日 | 深谷市 | 深谷市、岡部町、川本町、花園町 |
| 平成18年1月1日 | 神川町 | 神川町、神泉村 |
| 平成18年1月10日 | 本庄市 | 本庄市、児玉町 |
| 平成18年2月1日 | ときがわ町 | 都幾川村、玉川村 |
| 平成19年2月13日 | 熊谷市 | 熊谷市、江南町 |
| 平成22年3月23日 | 久喜市 | 久喜市、菖蒲町、栗橋町、鷲宮町 |
| 平成22年3月23日 | 加須市 | 加須市、騎西町、北川辺町、大利根町 |
| 平成23年10月11日 | 川口市 | 川口市、鳩ヶ谷市 |
| 平成24年10月1日 | 白岡市 | 白岡町 |

■保健所管内図(平成 28 年 4 月 1 日現在)



■二次保健医療圏域図(平成28年4月1日現在)

